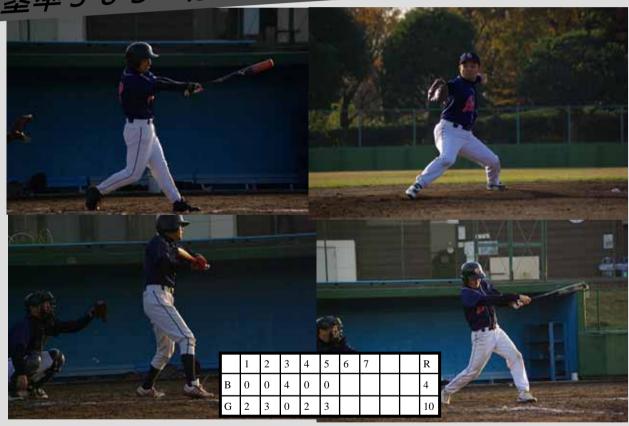
## ゴーヘッス連邦



第39号 平成21年12月13日

林久々2ヶ月振りの勝利

出塁率583 ほぼ全員出塁!



11/21(土)本日2試合目のゲームをメンバーが過去に在籍していたチームと笛田公園野球場にて、オープン戦を行った。今日の先発は林、登板機会は有るものの、勝ち星から遠ざかった感は否めない。今日はどのようなピッチングをするかが見ものである。その林の立ち上がりは、エラーで出塁を許すものの、初回を16球で0封発進を切った。その裏の我がチーム攻撃、打者8人を要し、2点を先制した。林は続く2回も三者凡退で今だノーヒット・ノーラン状態、そして攻撃陣もまたもや打者8人を要し、今度は無安打で3点を挙げた。ここまで好調であった、林であるが、翌3回に突如捕まってしまった。先頭に中前安を喫すると、その後は5連続、長・短打を喫し、打者一巡で、4点を献上し1点差まで詰め寄られた。しかし、今日は大味なゲーム、その裏は無得点であったが、4回の攻撃、打者7人、無安打3四球で2点、翌5回には、打者8人、2安打と相手エラーで、3点を決め、ゲームを決定づけた。振り返ってみると、野球は、やはりエラーと四球で点が絡むもんだと痛感させられたゲームであった。言い換えれば、それを意識してプレーすれば、失点は防げる可能性が十分有る。そして、チャンスに確実に点を取る、そう、野球は最後に点を多く取ったチームが勝ちだから、でも、分かっていても、これが非常に難しい。それが野球だね!